

ITへの理解を深め「ITに強い人材」「ITに強い会社」に変わる



ITパスポート 取得講座

本講座は、コンピュータやネットワーク、セキュリティなどITに関する理解(ITリテラシー)を高め、DXやデジタル化に対応できる人材となる(リスキリング)ことを目的とするもので、ITを業務へ効果的に活用するための国家試験「ITパスポート*」の合格を目指すものです。



*ITパスポートとは
(動画でご覧いただけます)



方法

オンデマンド配信(テキスト(pdf)付)

+理解度テスト(過去問題)あり

※シナジークエスト社のオンラインIT学習サイト
(「SQT」<https://sqt.jp/>)より配信

時間を問わず、パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれからでも繰り返しご視聴いただけます。

対象

- ITパスポートを取得したい方
- ITへの理解を深め、業務に役立てたい方
- DX人材を育てたい企業様
- DX推進のため社員のリスキリングに取り組んでいる企業様

料金

9,900円(税込)/名(税別9,000円)

※複数名での受講の場合、人数分の申し込みが必要です。

視聴期間

視聴開始日*より**90日間**

※法人はお申し込みいただいた後に視聴開始日を調整します

※個人は、お申し込み日が視聴開始日となります

内容

詳細は裏面「カリキュラム」をご参照ください。

第1章	コンピュータの基本
第2章	計算知識とデジタル化
第3章	ネットワークとインターネット
第4章	データベース
第5章	システムの開発
第6章	プロジェクトマネジメントとサービスマネジメント
第7章	セキュリティ技術とセキュリティ管理
第8章	企業活動と戦略
第9章	情報システム戦略とITの活用
第10章	守るべき法令とルール

学習時間 約12時間26分

お申し込み

法人

下記のメールアドレスへ、必要事項を記入の上、お申し込みください。

- 送信先 jinzai@hamanako.co.jp
- 件名「ITパスポート講座申し込み」
(1)貴社名
(2)郵便番号・ご住所
(3)ご担当者: お名前・ふりがな／部署・役職／電話番号／メールアドレス
(4)ご受講者: お名前・ふりがな／部署・役職／メールアドレス
※人数分ご記載ください。多くの方がご受講予定の場合、一覧添付でもかまいません。
御請求書を発行いたします。

※キャンセル及びキャンセル料について
法人は申し込み後の受講手続き完了後、個人はお支払い手続き終了後のキャンセルは、原則として料金の全額をご負担いただきます。

個人

下記のURLからお申し込みいただけます。

<https://sqt.jp/>



スマートフォン・タブレットからはこちら→

アカウント作成・講座申し込み後、クレジットカードもしくはPaypalにてお支払い下さい。

お問い合わせ

株式会社浜名湖国際頭脳センター 人材育成担当: 米良・佐藤

〒432-8003 静岡県浜松市中央区和地山3-1-7

<https://hamanako.jp/kensyu/index.html>

TEL 053-416-4002 FAX 053-416-4001

MAIL jinzai@hamanako.co.jp



カリキュラム

※カリキュラムは、シラバス 6.3 に準じています。

テーマ	視聴時間	内容
第1章 コンピュータの基本	約 73 分	Part1 コンピュータはどうやって動いているか? Part2 データが保存される仕組み Part3 パソコンの周辺機器とインターフェース Part4 コンピュータを動かすソフトウェア Part5 コンピュータを動かすためのシステム
第2章 計算知識とデジタル化	約 76 分	Part1 コンピュータで使う「2進数」を知る Part2 ビット数とコンピュータでの演算の方法 Part3 表計算ソフトで計算する Part4 デジタル化と情報を扱うマルチメディア
第3章 ネットワークとインターネット	約 69 分	Part1 ネットワークの基本的な仕組み Part2 ネットワークをつなぐ“LAN” Part3 インターネット通信の仕組み Part4 電子メールの仕組み Part5 Web ページの機能とインターネットでの通信サービス
第4章 データベース	約 45 分	Part1 「データベース」とは何か? Part2 データベースの基本的な操作 Part3 データベースを管理する機能
第5章 システムの開発	約 106 分	Part1 システム開発の基本と流れ Part2 システム開発の各工程の役割 Part3 システム開発を進める技法 Part4 プログラミングの基礎知識 Part5 疑似言語
第6章 プロジェクトマネジメントとサービスマネジメント	約 56 分	Part1 システム開発のプロジェクトマネジメント Part2 IT サービスを提供するための管理手法 Part3 システムの性能評価（稼働率） Part4 設備管理
第7章 セキュリティ技術とセキュリティ管理	約 74 分	Part1 リスクとセキュリティ管理 Part2 コンピュータウィルスと攻撃の種類 Part3 不正アクセス防止の技術 Part4 暗号化技術を使ったセキュリティ
第8章 企業活動と戦略	約 110 分	Part1 企業活動と人材マネジメントの基礎知識 Part2 決算と財務分析の手法 Part3 業務分析と改善のための手法 Part4 経営の分析手法と戦略 Part5 マーケティングの分析手法と戦略 Part6 事業戦略と技術開発戦略
第9章 情報システム戦略とITの活用	約 75 分	Part1 情報システム戦略とシステム活用 Part2 経営・ビジネスでのシステム活用 Part3 エンジニアリングシステムと生産方式 Part4 インターネット上での e-ビジネス、IT サービス活用
第10章 守るべき法令とルール	約 62 分	Part1 知的財産 Part2 セキュリティ関連 Part3 労働・取引関連 Part4 内部統制 Part5 標準化のルール

計 約 12 時間 26 分

